

こんにちは 2017年2月23日 第131号

# ちかざわ美樹です

日本共産党 市議会議員活動報告



chikamiki222@gmail.com

☎&fax 042-582-1870

☆自宅:日野市万願寺 6-35-9  
カサベルデ 201

☆ちかざわ事務所(三沢中学校  
のそば)日野市三沢 1-13-5

いつでも、どんなことでもお電話下さい ちかざわ携帯 ☎090-9313-1192

## 市政転換を！「憲法の生きる市政を・日野の会」誕生

### 幹事会で候補者が決定、発表は24日

2月21日(火)「憲法の生きる市政を・日野の会(仮称)」の幹事会がひらかれ、4月に行われる日野市長選挙にむけて、候補者の推薦が行われ、承認されました。

候補者は、2月24日(金)午後1時に記者会見を行います。

### 憲法の原則、自治と民主主義、実践の人

池上洋通さんら3人の推薦人の「推薦の基準」には次のことが挙げられています。

ひとつめは、「日野市政に求められる基本的立場の確認」として、「こんにちはの国政・都政の現状を踏まえるとき、いまこそ日本国憲法の原則に立つ日野市政が求められています。その基本は、私たちの『アピール』と『政策大綱』に示されています。候補者は、この視点をしっかりと据えている人でなければなりません。」としています。

ふたつめは、「市民自治の精神に基づいて行動できること」として、「自治体の長は、憲法原則である市民自治の立場に徹し、『決定を下す』のではなく、市民と十分に話し合い、ともにまちをつくる、自治と民主主義、そして実践の人でなければなりません。」としています。

### 差別のない生涯安心して暮らせるまちを

会の「政策大綱」の柱は次の通りです。

- 1、 誰もの権利を実現し、すべての人が生涯安心して暮らせるまちをつくる
- 2、 誰もが生き生きと育ち、学び合えるまちをつくる
- 3、 緑と清流、安らぎと歴史、美しい環境のまちをつくる
- 4、 市民の力を土台にした共同的な地域循環型の経済をつくる
- 5、 行財政全体を点検し、憲法に基づく市民の自治と民主の行政をつくる
- 6、 憲法を生かし、市民主権に基づいて、主体的に進む平和と人権のまちをつくる



写真は南平地域に咲いた河津桜、山本彰三さんの撮影です

**ごみ広域化計画強行は許されません。白紙にして住民と一からの見直しを！**

【日本共産党の無料法律相談】 第1.2.3木曜日予約制です

第1.3木曜日 18:00~20:00 第2木曜日 13:00~15:00



# 「シルバーパス負担軽減を」都議団提案 運動を広げて



日本共産党都議団は、21日、シルバーパスの費用負担を軽減する条例改正案を22日開会の第1回定例都議会に提案することを発表しました。(左写真 しんぶん赤旗より)

シルバーパスは、70才以上を対象とする東京都の交通運賃補助制度です。都営交通と都内の民営バスに乗車することができます。

パスは1年間有効で、発行に必要な費用負担は、住民税非課税または所得が125万円以下の方が千円、それ以外の方は二万五百円となっています。「所得に応じて三千円、五千円といった設定をして欲しい」、「東京都の交通なのだから多摩モノレールにも使えるようにしてほしい」という声が数多く寄せられています。ある方は「シルバーパスはバスで充分に使っていますが、モノレールが高い。1年間の外出でモノレールだけで30,360円かかりました。パスが適用になればどんなにいいか。」と語っています。三沢地域の方が署名運動を始めました。署名用紙ご希望の方はお届けします。ご協力下さい。

## 日本共産党演説会 日野から中野あきとを都政へ!

日時：2017年3月12日(日) 14:00~16:00

場所：東部会館3階ホール 市長予定候補がごあいさつ!

おはなしする人：中野あきと市議団長・都議予定候補(右写真)

吉田信夫党都議団長、佐藤あや子衆院予定候補、現職国会議員要請中  
保育(無料)あります。送迎いたします。ご連絡下さい。



日本共産党発行



日刊●月 3497円  
日曜版●月 823円



東京民報は東京がよくわかる週刊新聞、月額400円です。ご連絡いただければすぐに無料宣伝紙をお届けします。市議会・市政報告、いつでもいたします。新しいデザインになった日本共産党の綱領パンフレットをぜひお読み下さい。入党のご相談はいつでも。

## いのちがいらばん

記者会見の日程との関係で、このニュースで市長候補の名前が書けず、思わせぶりのようなお知らせで申し訳ありません。市長候補擁立の推薦人のおひとりである弁護士窪田之喜さんは、推薦する方を「この方には情熱がある、熱い人」とおっしゃいました。「本気でひとりひとりの市民の立場に立つのであれば国にも東京都にも言うべきことをきっぱりものを言い、挑戦も必要だ」、それが現職市長には決定的に欠けている、と私はこの3年間悔しい思いをしてきました。予定候補の方は、元学校の先生です。子どもたちにはウソはつけない、長いものに巻かれない、その「熱さ」は、こうした生き方からくるものなのだと思います。最高の人に決まりました。必勝あるのみ!



ちかざわ美樹